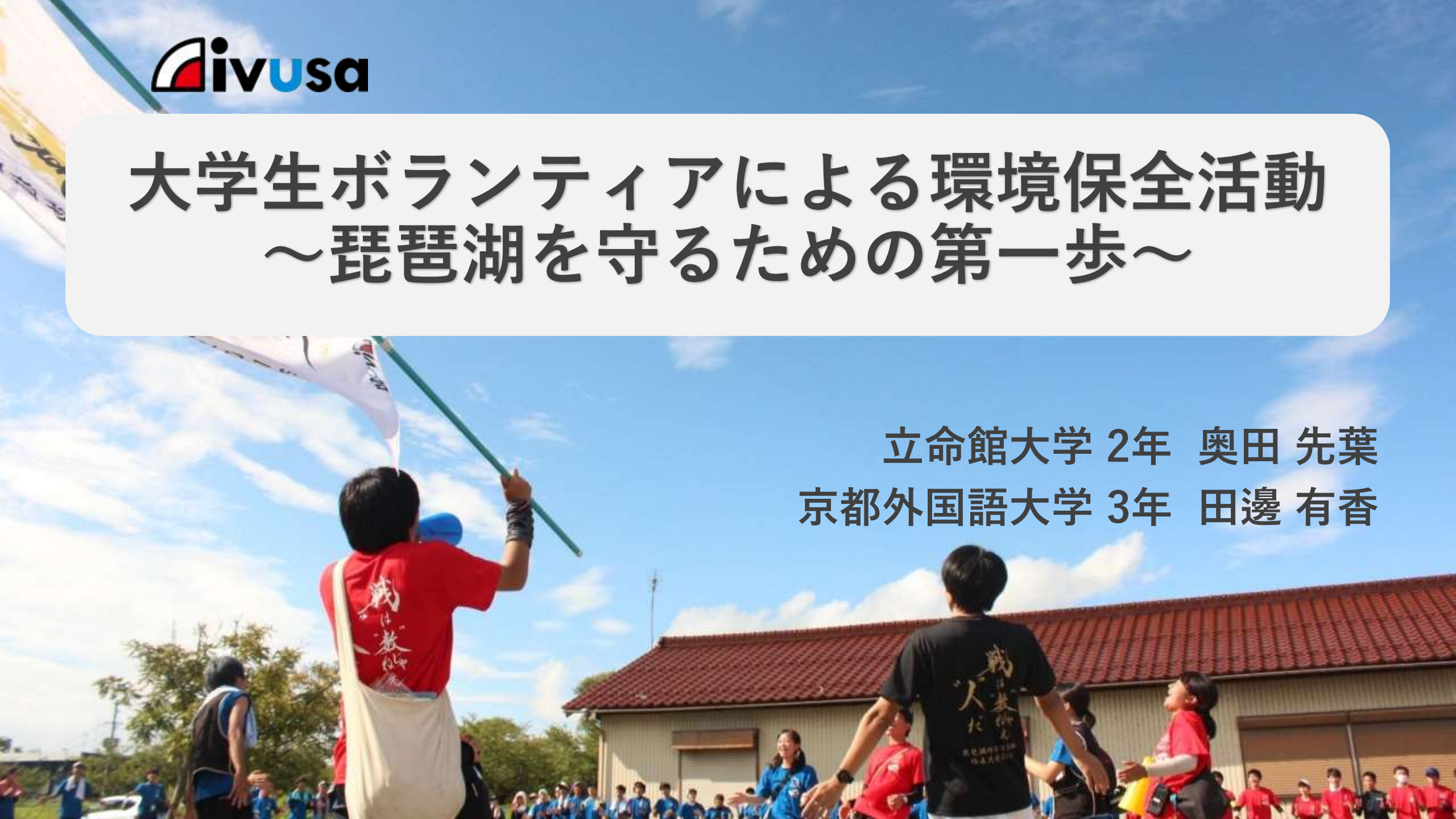


# 大学生ボランティアによる環境保全活動 ～琵琶湖を守るための第一歩～

立命館大学 2年 奥田 先葉  
京都外国語大学 3年 田邊 有香



# divusa とは

→NPO法人国際ボランティア学生協会 (International Volunteer University Student Association)

全国約 80大学、大学生 2,500人が所属。共に生きる社会を目指して、5分野で活動を展開。

災害救援



環境保護



子どもの教育支援



地域活性化



国際協力



びわ湖ではMLGs達成を目指して

- 子どもの環境イベント
  - 外来水草除去
  - 湖岸ごみ清掃
- などの活動を展開中



子どもの環境イベント



外来水草除去



湖岸ごみ清掃





# 特定外来生物 オオバナミズキンバイ除去活動

立命館大学2年 奥田 先葉





# 自己紹介

立命館大学 理工学部 環境都市工学科

2年

奥田先葉（おくだゆきは）

**社会に貢献**したい！

▷IVUSAに入会

環境問題を**自分の目**で確かめたい！

▷オオバナミズキンバイ除去活動に参加



# オオバナミズキンバイの脅威

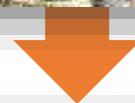
南米原産の**外来種**で、2009年に琵琶湖南部で発見、2014年に**特定外来生物**に指定



✓ **黄色い花**



✓ **凄まじい繁殖力**



— **生態系の破壊**



— **航行障害**





# 先輩から聞いたこと

2013年活動開始「学生の力で琵琶湖を守りたい」



ヨシ植栽地などに残存しており、完全除去には至ってない。



# はじめて活動に参加

2021年11月 近江八幡市ヨシ植栽地



琵琶湖を守るためにもっとできることはないか！

▷ 運営メンバーに参加



# はじめての企画・運営

2022年10月 高島市にオオバナの大群落が存在

除去方法について関係者と調整、仲間とともに完全除去に向けた戦略立案や現場下見





# 高島市ヨシ植栽地オオバナミズキンバイ除去活動

2022年 11月19日,20日の2日間、滋賀県庁,高島市役所,IVUSA 計56名で実施





# 成果

2,000㎡のオオバナ大群落を完全除去



高島市新旭町の琵琶湖岸

## オオバナミズキンバイ除去

高島の琵琶湖岸 全国から大学生ら茎や根引き抜く



琵琶湖岸のヨシ植栽地で外来水生植物オオバナミズキンバイを除去する大学生ボランティア(高島市新旭町)

### 水中沈め枯死の新手段も

高島市新旭町の琵琶湖岸で19日、全国の大学生ボランティアらによる外来水生植物オオバナミズキンバイの除去活動が始まった。約40人が参加し、茎や根を引き抜いた。同植物の株を水中に沈めて枯死させる新開発の除去方法にも一部エリアで挑んだ。

オオバナミズキンバイは繁殖力が強く、生態系や漁業に悪影響を与えている。除去活動はNPO法人国際ボランティア学生協会が2013年から取り組んでいる。

20日までの2日間、ヨシ植栽地など4カ所の計900平方メートルを除去する。肩長を着た学生たちは膝まで泥水に漬かりながら茎が立ちきれないように丁寧に除去した。新開発の除去方法は、今秋に試験的に始めたもので、株を湖底の泥ごとすくい上げてロール状に巻いて水中に放置することで枯れさせ、トラックでの搬出が不要になり省力化につながるといふ。

学生リーダーを務める立命館大2年渡辺彰吾さん(19)は「琵琶湖が外来植物に侵されていると大学生になって初めて知った。少しでも環境美化に役立てれば」と話した。

市交



# 今後の展望

活動の意義を共有



環境問題を  
自分事として捉える

広報活動への積極的な参加



ともにMLGs達成へ貢献

「楽しく環境保護」



継続して活動



# びわ湖の研究者になろうツアー



京都外国語大学3年 田邊 有香



## ▶ 自己紹介

京都外国語大学3年  
田邊 有香（たなべ ありか）

- ◎ **自己成長**をしたい！
- ◎ **滋賀**出身在住、**滋賀**が大好き！
- ◎ **琵琶湖**についてもっと  
**知りたい**知ってほしい！



びわ湖の研究者になろうツアーの  
運営メンバー





# ▶びわ湖の研究者になろうツアーとは

2021年6月 MLGsのアクションについて考えるワークショップ<sup>o</sup>を実施



滋賀県庁職員等10名、IVUSA学生34名で8つのアクションを企画を提案！



**びわ湖の研究者になろうツアーが優勝！**



## ▶びわ湖の研究者になろうツアーとは

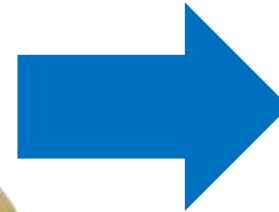
**琵琶湖の環境学習イベント！**

MLGsに即したフィールドワーク・実験、発表会

① 答えを  
教えない



② 答えを  
探究



**UP!**

好奇心  
探究心

**研究者を体験できるようなイベント！**



## ▶活動紹介



## 【第一弾】手作り浄水場を作ってみよう！ 2022年3月20日 ブランチ大津京



ivusa Water Lab  
びわこの研究者になろうツアー  
~手作り浄水場を作ってみよう!~  
小学3~6年生と保護者様対象  
先着10組様!!  
日時 2022年3月20日(日) 13:00~16:00  
要申込み  
場所 びわ湖大津京ブランチ大津京内のベジタリアンカフェ大津京  
プログラム ①オリジナルの透視鏡を作ってみよう  
②浄水場をオンラインで見学しよう  
③生物ろ過を観察しよう  
定員 小学3~6年生と保護者様の親子10組(20名)  
参加費 無料  
申込み方法や詳細は裏面に!  
主催: 特定非営利法人国際ボランティア学生協会 (IVUSA)・マザー・レイア・ゴールズ大津京支部  
共催: 大津市立大津京



## ▶活動紹介



## 【第二弾】家棟川探検隊！水と生き物を調べてみよう！ 2022年10月30日 野洲市





## ▶参加しての感想

### 《保護者の声》

◎ 子ども達が興味津々に  
観察したり、話を聞いている  
様子を見られて良かった！



◎ 子ども達がみんなの前で、  
得た気づきを発表することが  
出来て、とても良かった！





## ▶ 運営しての感想

### 難しい

子ども達に答えを自主的に考えてもらうためのプログラム作りに**頭を悩ませた**。

### 可能性

楽しみながら疑問を持ったり考察している姿を見て、子ども達の**無限の可能性**を感じた。

### 学び

MLGsの取り組みに関わり、自身も琵琶湖について**深く考える機会**になった。



IVUSA学生としてだけでなく、**滋賀県民として**今後も琵琶湖の環境問題に目を向けていきたい！

次回は、水に向けていた視点を変え、「森」をテーマに次回案を構想中

